

HYBRID型クレジット上げゴト検知器

Crever III



クレバーⅢ

取扱説明書

■目次■

1. 各部品の名称
2. 全体接続
3. 島内配線方法
4. デイップSWの設定
5. LED・感度ボリューム等
6. 遊技台への取付概要
7. テスト方法
8. 注意事項
9. 付録（主要遊技台取付方法）

■作成者■

有限会社 MKサポート
大阪府堺市堺区一条通 13-16 松利ビル 6F
TEL 072-226-2022 FAX 072-226-2024
<http://www.mksupport.jp>

1. 各部品の名称



クレバーIII本体



渡りハーネス

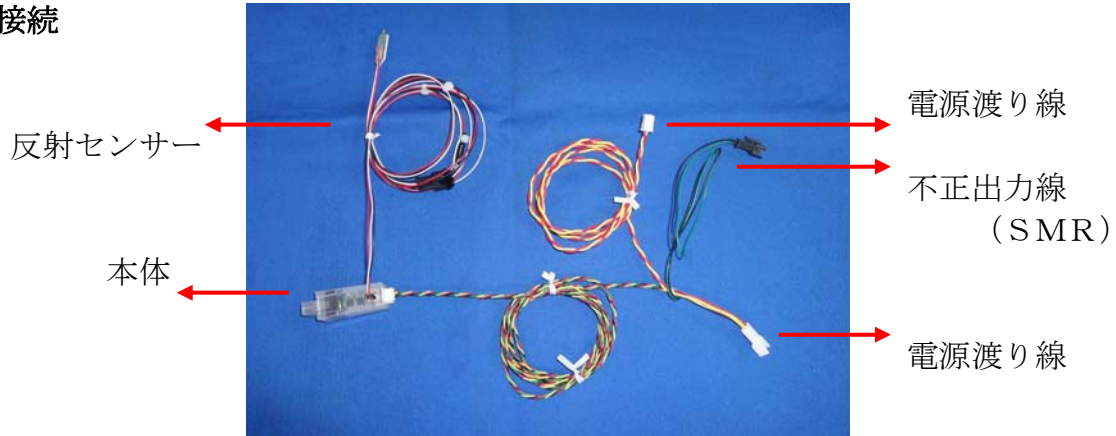


電源アダプター



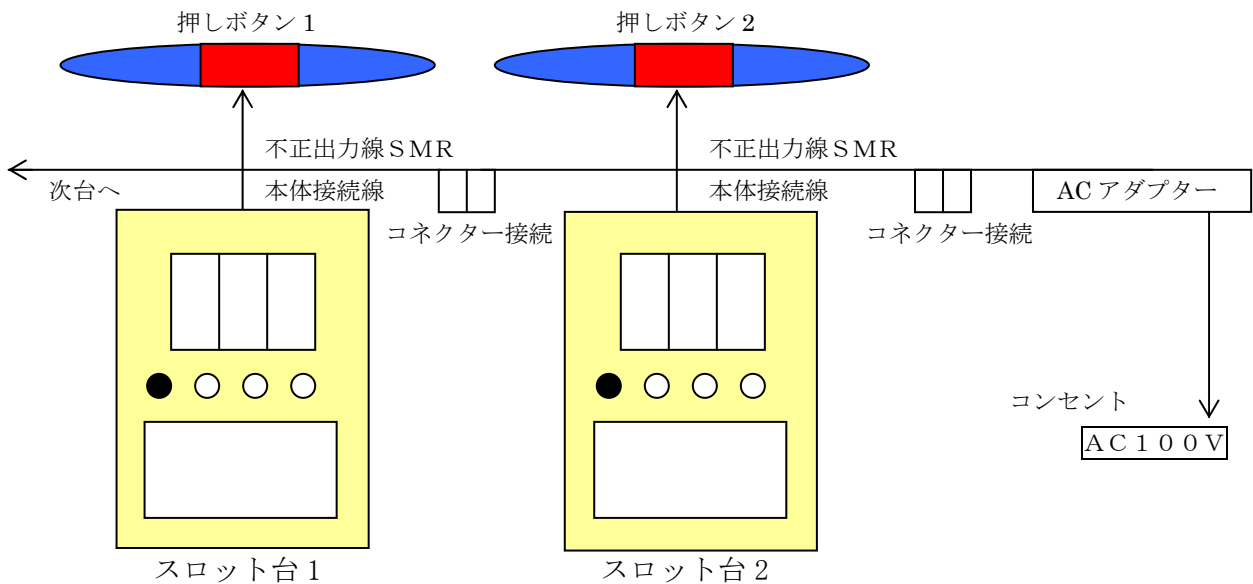
反射センサー (オプション)

2. 全体接続



3. 島内配線方法

略図



- ① ACアダプターのコンセントを島端のAC 100Vへ差し込みます。
- ② ACアダプターのコネクターと渡りハーネスの電源入力線を接続します。
- ③ 不正出力線をナンバーランプ等の表示器の不正入力線と接続します。
不正出力線のコネクターはSMRとなっております。
接続機器とあわない場合は**別途変換ハーネス**が必要です。
接続にあたって特に**極性はありませ**ん。
- ④ 本体接続線を遊技台内部へ挿入します。
- ⑤ 次台の渡りハーネス電源入力線と電源出力線を接続します。
- ⑥ ACアダプター1台につき**25台迄**接続可能です。
- ⑦ 遊技台内部への取り付け方法は**付録の項**を参照して下さい

4. ディップSWの設定

クレバーⅢ本体にはディップSWが実装されています。



左端が1番 右端が8番
下向きがOFF 上向きがON です

各スイッチの機能は下記の通りです

NO	機能	OFF	ON
1	電流センサー感度	弱	強
2	未使用	OFF固定	
3	反射センサー感度	弱	強
4	2点監視連続判定基準値	弱	強
5	2点監視累計判定基準値	なし	あり
6	2点監視時テストモード	しない	する
7	監視方式選択	1点監視	2点監視
8	未使用	OFF固定	

操作方法 …… 精密ドライバーか小さ目のマイナスドライバー等でスライドさせて下さい。



5. LED・感度ボリューム・反射センサー接続端子

クレバーⅢ本体の背面（ディップSWのない面）

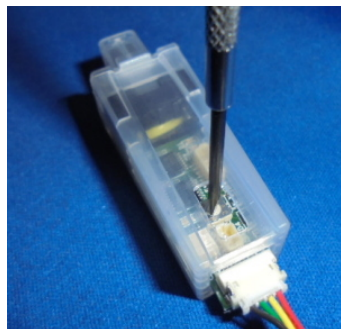


電流センサー感度ボリューム

反射センサー接続端子

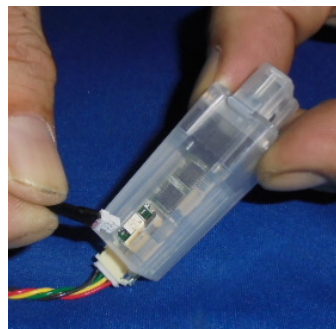
- LED青 …… クランプセンサー反応時に点灯
- LED緑 …… 反射センサー反応時に点灯
- LED赤 …… 不正出力時に点灯

ボリュームの操作



精密ドライバー等で操作します
通常は真ん中で調整されています
左…感度UP 右…感度下げる

反射センサーの接続



2点監視用の反射センサーは写真のようにできるだけハーネスの根元を持って差し込みます。

6. 遊技台への取付概要

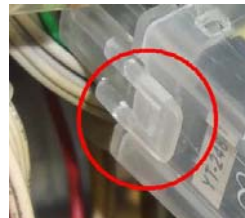
クランプセンサーには遊技台のクレジット信号線を嵌め込みます。

反射センサーは投入されたコインを読み取る為、取付可能な通過経路に固定します。

- 1点監視の場合 ディップSWの7番は必ずOFFで使用します。
クランプセンサーは必ず所定の線2本に嵌め込みます。
嵌めこんだ後はしっかりツメを閉めて下さい。



- 2点監視の場合 ディップSWの7番は必ずONで使用します。
クランプセンサーは必ず所定の線1本に嵌め込みます。
嵌めこんだ後はしっかりツメを閉めて下さい。



反射センサーは通常、ノズルの先端付近へ取付けます左写真赤線のコイン中央よりやや上下位置になるように調整して下さい。

反射センサー先端の受発光部先端の黒い部品が隠れない程度に調整して貼り付けて下さい。
本体のLED緑の点灯で位置の確認を行なって下さい。

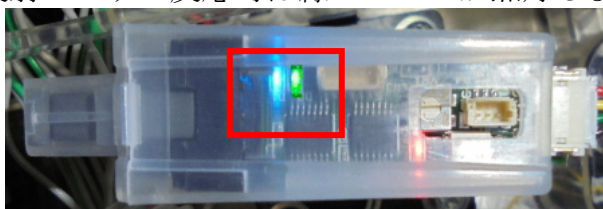
7. テスト方法

①LED目視によるテスト

遊技台にコインを投入しながら本体のLEDの点灯状態で目視確認します。

電流センサー検出時は青のLEDが点灯します。

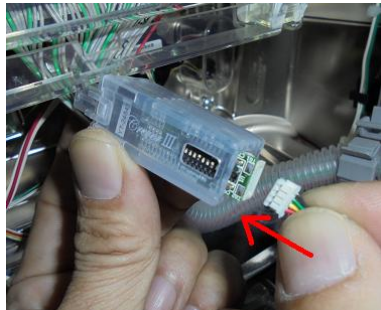
反射センサー反応時は緑のLEDが点灯します。



LEDが点灯しない場合は取付状態を再度ご確認して下さい。

②テストモード・・・不正出力の点検はテストモードで行ないます

- 1点監視 …… 電源投入時に無条件で7秒間テストモードとなります。
テストモード中はLED緑が点滅します。
テストモード中にコインを2枚投入し、正常に計測できればLED赤が点灯し約3秒不正信号が出力されます。同時にナンバーランプ等の周辺機器で不正表示が保持されているか確認して下さい



← 渡りハーネスの挿入で電源投入



LEDが点滅している間に
コインを2枚投入

- 2点監視 …… **ディップSWの6番をON**にし電源を投入（リセット）します。
コインを2枚投入し、クランプセンサーと反射センサーが正常にカウントされるとLED赤が点灯し約3秒不正信号が出力されます。ナンバーランプ等の周辺機器で不正表示が保持されているか確認して下さい。テストモードは何度でも試行できます。
テスト終了後は必ずディップSWを元に戻しリセットします。

※テストモードで発報しない場合

- 1) LED赤が点灯したにも拘わらずナンバーランプ等に表示されない場合

渡りハーネスの不正出力とナンバーランプの不正入力の接続を再度確認して下さい。問題なければ断線の可能性もあります。

- 2) LED赤が点灯しない場合

クランプセンサーと反射センサーが反応しているか本体のLEDで再度確認して下さい。必要に応じて付録の機種別取付方法を参照し、位置や感度を調整して下さい。また1点監視で使用の場合はクランプセンサーに線が2本嵌込まれているかも確認して下さい。

8. 注意事項

- ・遊技台や隣接しているサンド等の機器のアースは必ず接地して下さい
- ・定期的に動作チェックを行って下さい。
- ・注意事項を確認しても過剰反応が頻発する場合は販売店へご相談下さい。
- ・全ての手口に対応している訳ではありません。
- ・今後の動向や手口の変貌により、バージョンアップ（有償）が必要な場合も有ります。
- ・当商品の性能に関しての保障は一切行っておりません。